

ヘルプマーク・ヘルプカードをご存知ですか？

松前町では、みんなで助け合う社会の実現を目指して、外見からは障がいなどがあるとわからない方が、周囲の方から援助や配慮を受けやすくなるよう、ヘルプマーク・ヘルプカードの配付をしています。

ヘルプマークとは

周囲の方に援助や配慮が必要なことを知らせることができるマークです。

ヘルプマークを身に着けた方を見かけた場合には、電車やバス内で席をゆずる、困っているようであれば声をかけるなど、思いやりのある行動をお願いします。



対象者

- ・義足や人工関節を使用している方
- ・内部障がいや難病の方
- ・妊娠初期の方
- ・極めて微量の化学物質に対して過敏な症状を示す「化学物質過敏症」の方
- ・その他外見からは援助や配慮を必要としていることがわかりづらい方

ヘルプカードとは

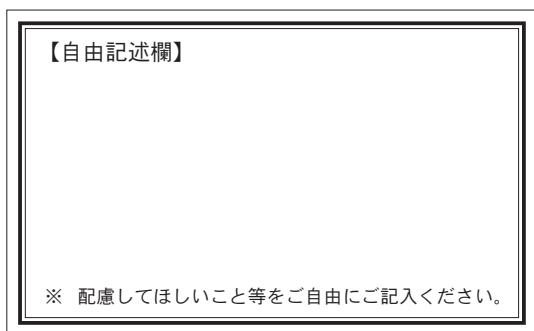
障がいがある人などの中には、自分から「困った」となかなか伝えられない人がいます。支援が必要なのに「コミュニケーションの障がいのためうまく伝えられない」、「困っていることを自覚していない」人もいます。特に災害時には、困りごとが増えることが想定されます。

「ヘルプカード」は、そういう障がいのある方などが困ったときに助けを求めるためのものです。「手助けが必要な人」と「手助けできる人」を結ぶカードです。

対象者

- ・周囲から助けが必要なときにヘルプカードを活用したい方

【裏面】



【表面】



配付場所

役場福祉課及び各支所で配付しています。

お問い合わせ 福祉課 ☎ 42-2640